

**EPOC** (Evaluation system of **PO**stgraduate **C**linical training)

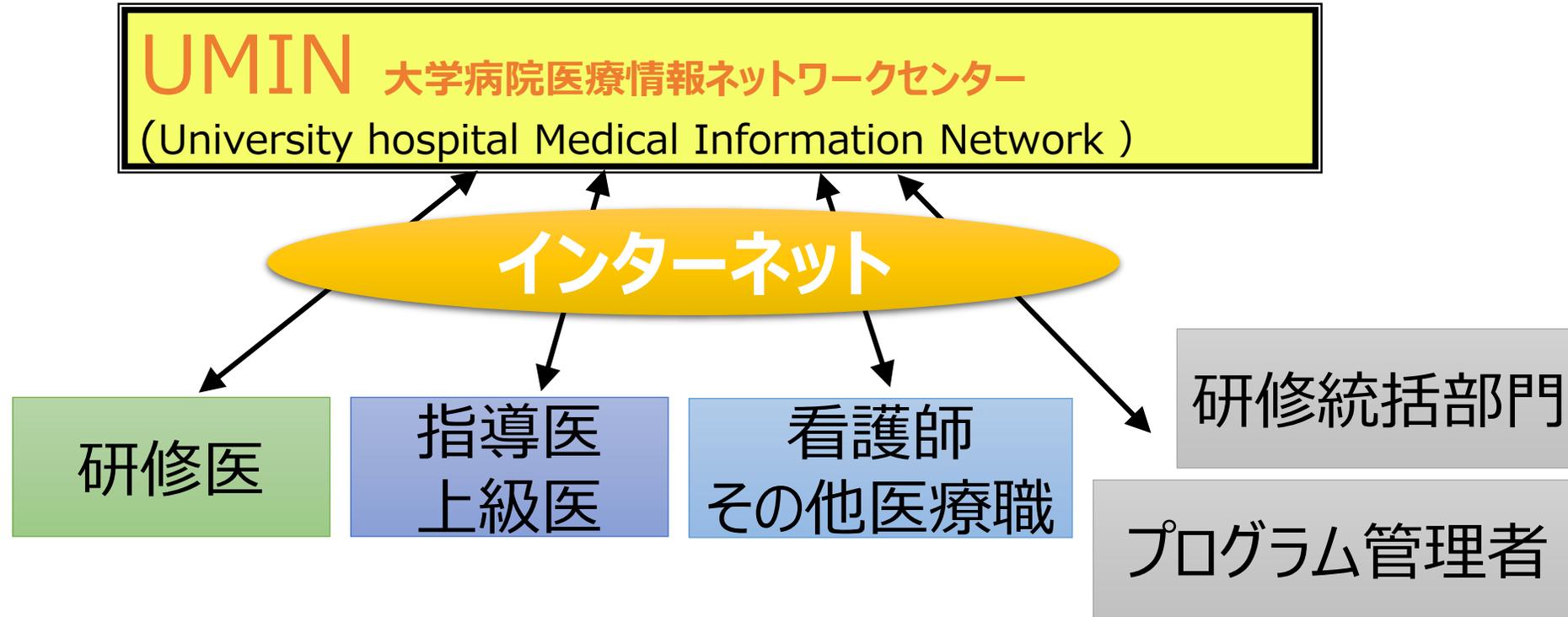
から **EPOC2** (E-**PO**rtfolio of **C**linical training) へ

— 臨床研修制度見直しに対応した新しいEPOC —

(一社) 国立大学病院長会議 EPOC運営委員会

# EPOC2 オンライン臨床教育評価システム

Evaluation and portfolio system of clinical training



- 厚労省施行通知に準拠の卒後臨床研修評価システム

# 現行EPOCは評価記録ツール

The screenshot shows the EPOC website interface. At the top, there's a search bar and a navigation menu with links like 'EPOC TOP', 'EPOCシステム最新情報', and 'EPOC利用の申請方法'. The main content area is titled 'EPOCのご案内' and lists several news items and announcements, including updates for the 2020 doctor clinical training system, batch UMIN ID acquisition for 2019 graduates, and information about the 2019 EPOC application process.

2004年の臨床研修制度発足時から  
研修医の50 – 70%に使用されてきた  
「臨床研修の到達目標」の達成度の評価  
システム

指導上有用な情報の管理

- 研修履歴
- コメディカル評価
- 指導医間の申し送り

## 臨床研修の到達目標、方略及び評価の見直しのポイント

### 現行の研修の到達目標についての指摘

- ① 行動目標と経験目標から構成されているが、その内容について必ずしも目標、方略、評価に分けられていない
- ② 人口動態や疾病構造の変化、医師養成全体の動向等に配慮すべき
- ③ 入院医療から外来医療への移行をはじめとした医療提供体制の変化等について、適切に踏まえるべき
- ④ 「経験すべき症状・病態・疾患」等については、当該項目を「経験する」ことが基本となっているが、診療能力の評価をさらに重視すべき  
また、評価方法が様々であるため評価方法の標準化が必要
- ⑤ 項目が細分化されており、簡素化が必要

### 臨床研修の到達目標、方略及び評価の見直しのポイント

1. 到達目標の項目の整理

2. 卒前教育との整合性

3. 研修項目の充実

4. 評価方法の標準化

5. 項目の簡素化

EPOC2



# EPOC2を開発

## 1. 厚労省施行通知（医師臨床研修ガイドライン）に準拠

- 厚労省臨床研修補助金（約5,000万円）交付

## 2. 2021年度（予定）～



卒前との連携が可能に

卒前臨床実習でも活用

## 3. 入力を簡単に



携帯端末での入力を  
デフォルトに

- 負担無く簡便に登録できる

## 4. 新たな評価票、360度評価に対応

- UMIN IDを持たないメディカルスタッフもQRコードで評価を入力できる

## 5. ポートフォリオ機能\*も搭載



将来の専門医申請に  
活用できる

- 経験症例インデックスの作成
- 研修活動の記録

\*これまでの研修履歴を管理・一覧表示する機能

# 入力画面を一新



研修医評価票 I / II / III

戻る 確定の取消

評価票I 評価票II 評価票III

期待を大きく下回る 期待を下回る 期待通り 期待を大きく上回る 観察機会なし

✓ A-1. 社会的使命と公衆衛生への寄与

1 2 3 4 -

✓ A-2. 利他的な態度

1 2 3 4 -

✓ A-3. 人間性の尊重

1 2 3 4 -

✓ A-4. 自らを高める姿勢

1 2 3 4 -

経験症例/疾患の記録

研修履歴確認に戻る 一時保存 確定

患者ID  [患者IDの暗号化](#)

EPOC 症例ID  [EPOC症例ID採番](#)

性別  男  女

症候  ショック [削除](#)

/ 疾患 [+ 症候/疾患を追加](#)

担当日  /  /  [期間で指定する](#)

担当時 年齢

画面はpre β版です  
今後デザインは変更予定です

# 研修医評価票

タップすると  
評価を入力できる

全国の使用研修医の同時期の到達度の平均値を参照できる

研修医評価票 I / II / III

戻る 一時保存 確定

評価票I 評価票II 評価票III

期待を大きく下回る 期待を下回る 期待通り 期待を大きく上回る 観察機会なし

✓ A-1.社会的使命と公衆衛生への寄与

1 2 3 4 -

✓ A-2.利他的な態度

1 2 3 4 -

✓ A-3.人間性の尊重

1 2 3 4 -

研修医

指導医  
上級医

看護師  
その他医療職

画面はpre β版です  
今後デザインは変更予定です

# 研修医評価票

UMIN IDがない評価者は、  
QRコードを読み取れば、  
評価が入力できる

インターネット接続可能  
なスマホを持たない場合



## 対応例

- ・病棟師長にUMIN IDを  
取得してもらう
- ・紙で評価し代行入力  
など

10:44 88%

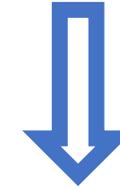
360度評価用

日付 (期間)	2019/07/01~ 2019/07/31
医療 機関名	東京医科歯科大学 医学部附属病 院
診療 科名	整形外科



閉じる

研修医



看護師  
その他医療職

# 経験症候／ 疾病・病態 の記録

症候/疾病・病態一覧から  
登録したいものを選択

10:49 64%

center7.umin.ac.jp

## 経験症候／疾患の 記録

経験症候／疾患ダウンロード

経験すべき症候	経験すべき疾患		
経験済み症候・疾患一覧	経験済み件数		
症例		経験件数	確認件数
1.ショック	症例登録 症例一覧	18	2
2.体重減少・るい瘦	症例登録 症例一覧	4	1
3.発疹	症例登録 症例一覧	5	1
4.黄疸	症例登録 症例一覧	3	1
5.発熱	症例登録 症例一覧	2	0
6.もの忘れ	症例登録 症例一覧	4	0
7.頭痛	症例登録 症例一覧	2	2
8.めまい	症例登録 症例一覧	2	0
9.意識障害・失神	症例登録 症例一覧	1	0
10.けいれん発作	症例登録 症例一覧	1	0
11.視力障害	症例登録 症例一覧	2	1

研修医

画面はpre β版です  
今後デザインは変更予定です

# 経験症候／ 疾病・病態 の記録

経験したことの確認を  
指導医・上級医に依頼

QRコードを読み取れば  
その場で承認入力が可能

指導現場で診療録を前に  
研修医/指導医・上級医が  
対面でチェックが可能

10:57 86%

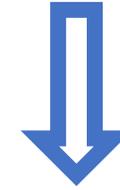
承認依頼用

担当 日	2019/07/26
医療 機関 名	東京医科歯科大学 医学部附属病 院
診療 科名	整形外科



閉じる

研修医



指導医  
上級医

# シームレスな評価

## 卒前臨床実習 → 卒後臨床研修

### 臨床実習の到達目標

モデル・コアカリキュラムガイドライン

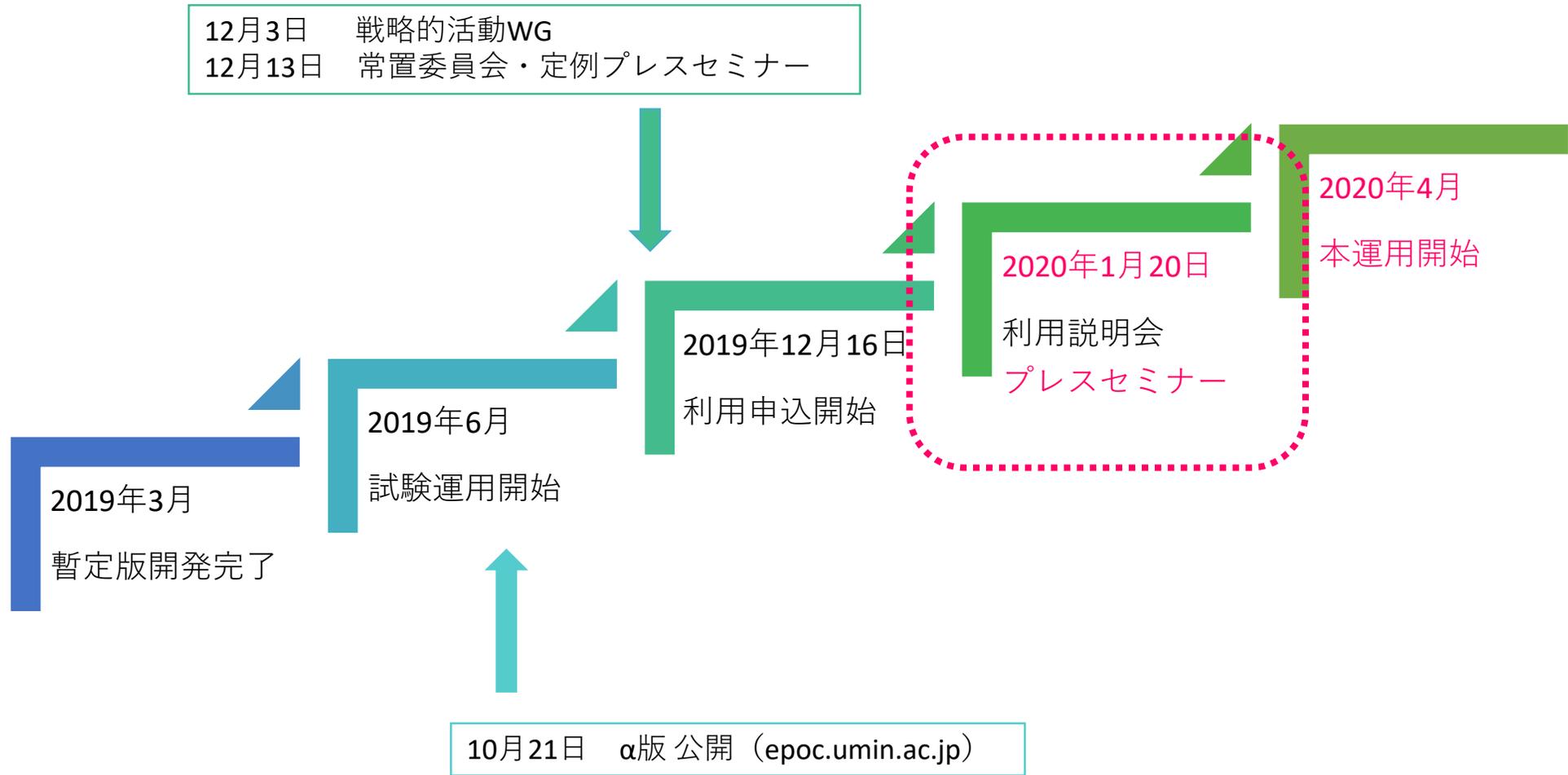
- 診療の基本（「医師として求められる基本的な資質・能力」）
- 臨床実習で学生を信頼し任せられる役割（EPA）
- 臨床推論（症候・病態）
- 基本的臨床手技  
（一般手技、検査手技）

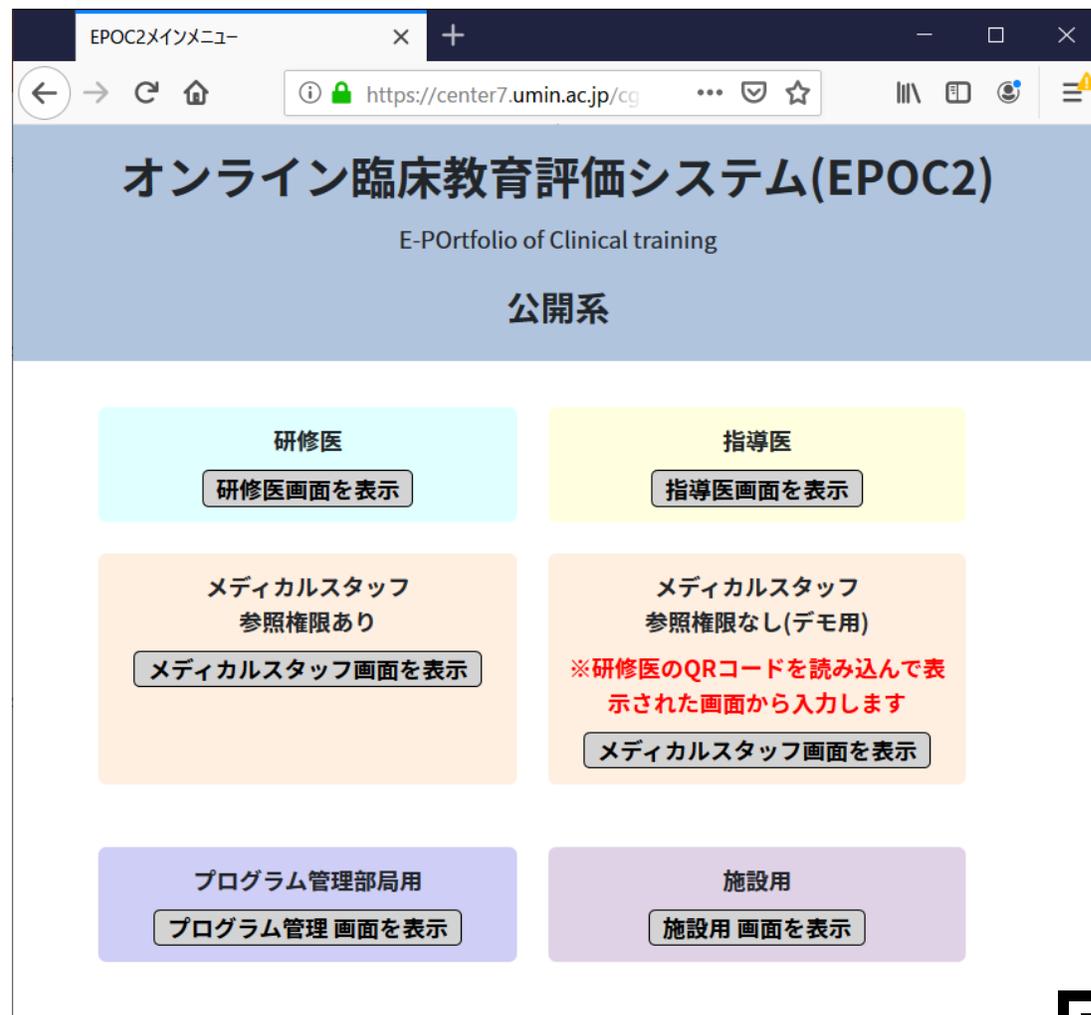
### 臨床研修の到達目標・方略・評価

- 研修評価票Ⅱ（資質・能力）
- 研修評価票Ⅲ（基本的診療業務）
- 経験症候／疾患・病態の記録
- 臨床手技・検査手技等の記録

卒前卒後のシームレスな連携により、重複のない効率的な実習・研修の提供が可能  
→ 基本的な診療能力が早期から修得可能となり、医師の診療レベルの向上に繋がる

# EPOC2開発導入スケジュール（予定）





α版 公開中!

epoc.umin.ac.jp



# EPOC2 オンライン臨床教育評価システム

Evaluation and portfolio system of clinical training

## 要旨

- 厚生労働省・文科省の支援の下、国立大学病院長会議が卒後臨床研修の新しい評価システムを開発（2020年4月より運用開始）
- EPOC2を用いた卒後臨床研修（厚生労働省所管）と卒前臨床実習（文部科学省所管）のシームレスな連携を目指して機能拡張中。  
（卒前機能に関しては、2021年度中の運用開始を予定）
- 卒前卒後のシームレスな連携により、重複のない効率的な実習・研修の提供が可能。
- 基本的な診療能力が早期から修得可能となる。世界に類をみない臨床教育のナショナル・ビッグデータが得られる